

第6学年 社会科 学習構想案

日 時 令和7年5月21日（水）第3校時
場 所 6年1組教室
指導者 教諭 吉田 楓

1 単元構想

単元名	わが国の政治のはたらき「自然災害からの復旧や復興の取組」（日本文教出版 p 46～）
単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）	
自然災害からの復旧や復興について、政治は、国民生活の安定と向上を図るために、大切な働きをしていることを理解し、国民の一人として社会をみようとする児童	
単元を通した学習課題	本単元で働かせる見方・考え方
被災した人々の思いや願いを受けて、政治はどのようなはたらきをしたのだろうか。	自然災害からの復旧や復興について、政策の内容、計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目し、国民生活の安定・向上と政治の働きを関連付けること。

2 本時の学習

- (1) 目標 復旧の様子や人々の思いを考える活動を通して、学習課題につなげることができる。
(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	5分	<p>1 課題をつかむ。</p> <p>①令和2年7月豪雨直後の写真を提示し、球磨村の様子を見た地域の方々の思いを考える。</p> <p>②同じ場所の現在の写真を提示し、気づいたことや疑問点を出し合う。</p> <p>【学習課題】 球磨村がどうやって復旧してきたのかな。</p>	<p>○令和2年7月豪雨について共通理解しておく。</p> <p>○災害後直後の写真を提示し、地域の方々の思いや願いに気付くようにする。</p> <p>○同じ場所の写真を提示することで復旧に向けた動きに疑問が生まれるようにする。</p>
展開	32分	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>①復旧中の写真を見て考える。</p> <p>【めあて】 どのような人たちでどんな復旧がおこなわれてきたのか疑問をみつけよう。</p> <p>②復旧中の写真を見て個人で考える。 (共通実践事項1)</p> <p>③友達と意見を交流する。 (共通実践事項2)</p> <p>④全体に広げる。</p> <p>【期待される学びの姿】 交流活動を通して、国や県などたくさんの人たちに助けをもらいながら、復旧してきたことに気付いている。</p> <p>【具体的評価規準】態一① ○資料から復旧の様子について関心をもち、話し合いを通して学習課題を解決しようとしている。(方法:発言・ワークシート)</p> <p>【到達していない児童への手立て】 ○写真を見る視点を一緒に確認しながら活動できるようにする。</p> <p>【まとめ】 球磨村の復旧は、村民の思いや願いを受けて、国や県の協力を得て取り組んできたと考ええる。</p>	<p>○政治のはたらきにつながる写真を提示する。</p> <p>○写真を見る視点を提示しておく。</p> <p>○児童用タブレット端末に写真は全て添付し、資料を拡大して見ることができるようにし、自由に選べるようにしておく。</p> <p>○違う写真を選んでいる児童と交流することで、共通点を見つけられるようにする。</p>
終末	8分	<p>3 学習を振り返る。</p> <p>①今日の振り返りをする。(共通実践事項3)</p> <p>②次時の活動を知る。</p>	<p>○振り返りの視点③</p> <p>○国や県が関係するということから、政治的なはたらきがあるのではないかと投げかける。</p>

3 指導に当たっての留意点

- 【視点1】「状況を的確に捉え、判断し、主体的に行動する力を身に付ける授業の工夫」
手立て2：子供が問いをもち、主体的に学ぶするための資料提示や課題設定の工夫
○被災直後の写真を提示し、地域の方の思いを考えさせることで、単元の学習課題につなげるようにする。